

ひろしま 農林業振興 ニュース

第21号 H15 7/1 財団法人 広島市農林業振興センター Hiroshima City Agriculture and Forestry Promotion Center 〒739-1751 広島市安佐北区深川八丁目30番12号 TEL(082)845-4770 FAX(082)842-2149 http://www.hiroins-net.ne.jp/hiroagri/

おいしい野菜 大人気!



風味豊かで格別に
甘い晩酌茶豆



柔らかくて甘い
冬の露地やさい



おろして最高
葉っぱもおいしい
おろしだいこん雪美人



柔らかくて甘い
赤ねぎ



多汁で柔らかく
甘い水なす



柔らかく粘りが
強い丸おくら

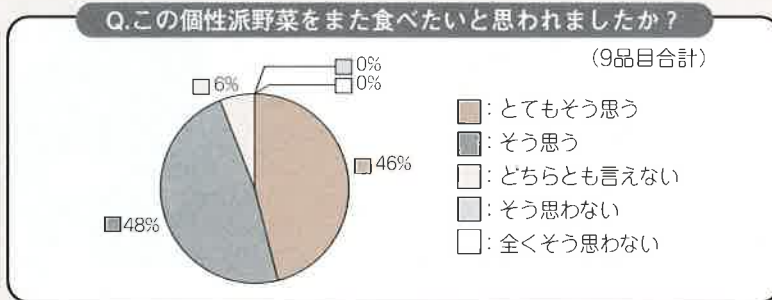
「おいしさ」に着目し「個性ある産品」を開発する「うまいんじやけえ個性派野菜」開発事業に3年間取組みました。現地での生産も徐々が増えており、145戸の農家が9品目を生産・販売（年間売上げ約1,800万円）しています。また、販売された商品について消費者アンケートを行った結果、「また食べたい」との声が多くあり、生産者・消費者両方から高い評価をいただきました。



人参臭少なく甘い
イエローニンジン



独特の風味とぬめりが
特長の金時草



パリパリとした食感と
香りが特長の
昔なつかしいキュウリ

問 振興部園芸課 (☎842-4421)



就任にあたって

財団法人 広島市農林業振興センター

理事長 **山田 康**

4月1日付けで理事長に就任しました、山田 康でございます。

財団法人広島市農林業振興センターは、農産物の特産化の推進、多様な担い手の育成、農業生産基盤の計画的整備、快適な農村環境づくり、森林の公益的機能を発揮するための森林の育成と活用など、食や環境面で市民生活を支えていく事業を総合的に進めています。

一昨年来、BSEや産地偽装表示などの問題で、食に対する消費者の関心が高まるなか、本センターでは、安全で新鮮な地場産の農産物を市民に提供する「ひろしまそだち」特産化事業などにおいて、生産者情報の提供や直売所の普及による「顔の見える農業」を推進し市民の信頼確保に努めております。

また、近年の「地産地消」や「スローフード」運動など、地域の食材を守り、健全な地域づくりへの気運が高まるなか、今後一層、健康で安心な食生活や地域環境を守り育てていく努力を続けていきたいと考えております。よろしくお祈りいたします。

多様な担い手の育成

“ひろしま活力農業” 経営者育成事業

本市農業の将来を担う若い農業経営者を育成する“ひろしま活力農業”経営者育成事業も今年で7年目に入り、これまでに、8名が農家として自立しています。

今年度は、第5期生平田博之さん、冲高浩さんが基礎研修を終えて安佐北区白木町中井原地区での実地研修に入り、5月8日に広島市中央市場にコマツナを初出荷しました。

また、新たに第6期生として友廣祐爾さん(38)と井口雅博さん(32)が、本センター研修ほ場で基礎研修に励んでいます。



コマツナ初出荷時の市場研修

ただいま第7期生を募集中

(締め切りは8月31日まで)

☎ 振興部指導課構造改善係 (☎845-4347)



友廣祐爾さん



井口雅博さん

個性ある農業の展開

“ひろしまそだち” 直売所談話会を開催

市内直売所24グループ200余名の参加があり、近菜高長朝市組合や高陽地区での事例発表のほか「直売所を元気にする野菜は何か！」をテーマにパネルディスカッションを行いました。パネリストの種苗会社3社からは「旬の野菜を大切にすること、野菜の食べ方や栄養などの情報発信が必要」など直売所を魅力アップするアドバイスや直売に向く野菜の品種紹介があり、参加者は熱心にパネリストの話に耳を傾けていました。

☎ 振興部指導課農産係 (☎845-4376)



元気な直売所づくりのパネルディスカッション

白木町和牛共進会開催される

4月11日、白木和牛改良組合主催の第43回白木和牛共進会が、JA広島市白木支店で行われ、雌子牛8頭、雌育成牛6頭、雄子牛7頭の計21頭が出品されました。

安佐北区白木町では、12戸の和牛繁殖農家が127頭の和牛を飼育しています。

BSE発生後、一時下落していた子牛価格も回復し、和牛改良組合の皆さんも、明るく和牛の飼育に取り組めるようになりました。

今後、よりおいしく、安心して食べられる和牛を増産するように努力されるそうです。



白木町和牛共進会

☎ 振興部指導課畜産係 (☎845-4378)

品種検討会に参加しませんか！



現地検討会

今年度は、ほうれんそうやこまつななど軟弱野菜を中心に6品目14作型の品種比較試験を行っています。農協の営農指導員や市場関係者も参加し、品種特性、生産性とともに商品性についても検討します。時期をお問合せのうえ、ぜひ見学にお越しください。

☎ 振興部園芸課 (☎842-4421)



商品性検討会

生産性の高い農業の確立

白木町須沢地区ほ場整備完了

安佐北区白木町須沢地区において、全体面積25.9haを東須沢、西須沢の2工区に分けてほ場整備を行い、平成9年度から平成14年度までの6年間で、地元関係者並びに地権者の皆様のご協力をいただき、無事、完成することができました。

この完成を契機に、今後の須沢地区の農業や地域の発展に期待が高まっています。

☎ 建設部基盤整備課 (☎845-4348)



記念碑完成除幕式

「農」ある住みよい地域づくりの推進

これはなんだ？ —マンホールポンプ施設です—



マンホールポンプの制御盤

下水道のマンホールには、ポンプを設置したマンホールポンプ施設というものがあります。これは処理場へ汚水を運ぶものです。マンホールポンプ施設の近くには必ず洋服ダンスのような制御盤があります。下水排水は自然流下が基本ですが、下水管を敷設していくと下流部では大変深くなってしまいます。そこでこれを解消するため途中にポンプ施設を設置します。しかし、このポンプに物が詰まったりすると汚水が流れなくなり、皆様に大変ご迷惑をおかけする事になります。

下水には異物などを流さないようご協力をお願いします。

☎ 建設部環境整備課 (☎845-4349)



マンホールポンプ

市民と農業・農業者の交流空間の創出

花みどり公園ファンクラブ設立

花みどり公園では公園をより魅力あるものにしていくために、花の大好きな人に集まっていただき『花みどり公園ファンクラブ』を設立し、今年度より活動を開始します。

☎ 振興部園芸課花みどり公園 (☎837-1247)



花みどり公園

みどり意識の啓発

「みんなで作ろう昆虫の里山」親子に大好評

昨年度、森林公園で市民を対象に昆虫が生息できる森林（昆虫の里山）づくりを行いました。年3回の活動に親子303名が参加し、混み合った木々を切ったり、昆虫の好きな植物を植えたりして、カブトムシなど子供に馴染みがある昆虫やギフチョウなどが生息できる環境を作りました。

昨年の活動で作ったカブトムシの産卵場の中にはたくさんの幼虫がおり、普段なかなか見る事の少ない子供達は、その幼虫の多さや大きさに驚いていました。

平成15年度もこの昆虫の里山づくりを8月3日(日)、平成16年3月14日(日)に開催しますので、参加希望の方は森林整備課へお問合せください。



カブトムシの産卵場

☎ 森林整備部森林整備課 (☎899-1005)

催し物ご案内

森林公園・昆虫館

夏休み特別企画展「世界のカブト・クワガタ」

8月2日(土)～8月24日(日)

世界の珍しいカブトムシやクワガタムシを生きた状態で展示します。

夏休み こども昆虫相談会

8月23日(土)～8月31日(日)

昆虫についての疑問にお答えします。



ネブチューンオオカブトムシ

特別企画展「秋の鳴く虫」

9月6日(土)～9月15日(祝)

秋になると私たちの耳を楽しませてくれるコオロギ、クツワムシなど、秋の鳴く虫の音色に耳を傾けてみましょう。



エンマコオロギ

昆虫教室

- 7/13(日) 夏の虫の観察
- 7/20(日) クワガタムシの標本作り
- 8/30(土) セミの標本作り
- 8/31(日) カブトムシの標本作り
- 10/ 5(日) 秋の虫の観察



親子で標本作り

カブトムシの飼いかた講座

- 7/ 5(土)・ 7/19(土)
- 7/26(土)・ 9/20(土)
- 9/27(土)・12/ 6(土)

☎ 森林公園こんちゅう館 (☎899-8241)